

東芝パッケージエアコン<空冷式>				(50/60Hz)		
定格冷房標準能力 (注1)				kW 22.4		
定格暖房標準能力 (注1)				kW 25.0		
最大暖房低溫能力 (注1)				kW 24.0		
最大暖房極低溫能力 (注1)				kW 21.0		
室外ユニット種類				インバータユニット		
室外ユニット形名				MCY-MAP2241HNZG		
区分名 (注2)				ak		
電 源 (注3)				三相200V 50/60 Hz		
電 気 特 性	定 格 冷 房 標 準	運 転 電 流	A	22.1	/ 22.1	
		消 費 電 力	kW	7.20	/ 7.20	
		力 率	%	94	/ 94	
		エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率		3.11	/ 3.11	
		運 転 電 流	A	22.7	/ 22.7	
		消 費 電 力	kW	7.40	/ 7.40	
	定 格 暖 房 標 準	力 率	%	94	/ 94	
		エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率		3.38	/ 3.38	
		冷 暖 房 平 均 エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率		3.25	/ 3.25	
		通 年 エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率 APF2015 (注4)		5.5		
(注1)	最大暖房低溫消費電力	kW	9.85	/ 9.85		
	最大暖房極低溫消費電力	kW	9.95	/ 9.95		
始動電流				A - / -		
外形寸法				mm		
高さ				1,550		
幅				1,010		
奥行				370		
総質量				kg 163		
外 装				シルキーシェード (マンセル 1Y8.5/0.5)		
圧縮機				形式 全密閉形 電動機出力 kW 5.56 法定冷凍トン 3.38 / 3.38		
送風装置				送風機 プロペラファン 電動機出力 kW 0.200×2 風 量 m³/min 146		
熱交換器形式				フィンチューブ		
冷媒・(冷媒封入量 (kg)) (注5)				R410A・(9.8)		
高圧スイッチ 室外ユニット用 MPa				作動：4.15 復帰：3.2		
保護装置				吐出温度センサ 吸込温度センサ 高圧圧力センサ 低圧圧力センサ 高圧スイッチ 電流センサ		
IPコード				IPX4		
ケースヒータ (圧縮機) W				26		
(アキュムレータ) W				50		
コードヒータ (基板) W				113		
電 源 配 線 (注6)	ハ 各 コ ニ ッ ト 電 源 配 線	最小電線太さ (こう長20m)		mm²	14.0	
		(こう長50m)			22.0	
		手元開閉器	容 量	A	60	
			ヒューズ	A	50	
		アース線		3.5mm2		
		漏電遮断器	容量・漏洩電流・作動時間	50A 30mA 0.1sec以下		
			アース線	3.5mm2		
		基準電流値 (注7)		A	40	
		ハ 電 の 源 主 コ ニ ッ ト 配 線	最小電線太さ (こう長20m)		mm²	-
			(こう長50m)			-
	手元開閉器		容 量	A	-	
			ヒューズ	A	-	
	アース線		-			
	漏電遮断器		容量・漏洩電流・作動時間	-		
			アース線	-		
	基準電流値 (注7)		A	-		
冷 媒 配 管 仕 様	配管 口径	ガス側	mm	φ22.2		
		液側	mm	φ12.7		
		バランス側	mm	-		
	接続 方式	ガス側	ロー付			
		液側	フレア			
		バランス側	-			
	最大相当長		m	150		
	最大実長		m	120		
	最大配管総延長(実長) (注8)		m	180		
	最大落差		m			
室内外張り通信配線 (1,000mまで)				室外機が上の場合： 30、 室外機が下の場合： 30		
+集中管理系配線 (2,000mまで)				MVVS (9-針 線) 1.25mm2 2芯 MVVS (9-針 線) 2mm2 2芯		
室内ユニット最大接続台数				10		
定格騒音(音響パワーレベル) (注9)				dB 77.0(79.0) / 77.0(79.0)		
通年エネルギー消費効率 APF (注10)				5.5		
運 転 音(音圧レベル) (注11)				dB 59.0(62.0) / 59.0(62.0)		

(注1) 冷房・暖房性能および電気特性はJIS B 8616:2015による温度条件《冷房時：室内側27℃DB/19℃WB 室外側35℃DB、暖房時：室内側20℃DB 室外側7℃DB/6℃WB、暖房低溫時：室内側20℃DB 室外側2℃DB/1℃WB》、暖房極低溫時：室内側20℃DB 室外側-7℃DB/-8℃WB》、基準配管《配管相当長7.5m、落差0m》のときの値です。なお、能力についてはJIS B8616:2015に基づき天井カセット4方向吹出しタイプの室内ユニットP112×2台接続時の室外機の仕様値です。  
(電気特性に室内ユニットの運転電流および消費電力は含みません。)

(注2) エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく経済産業省告示第213号（平成21年度）による区分です。

(注3) 電源電圧は変動があった場合でも、±1.0%を超えないようにしてください。

(注4) APF2015表示は、JIS B8616:2015の統一条件に基づいています。

(注5) 配管分は含みません。現地に配管長さ分の追加封入が必要とします。

(注6) 漏電遮断器は必ず設置してください。なお、使用する漏電遮断器は高調波対応品を使用してください。また、本電源配線仕様は室外機、室内ユニット専用電源配線時です。室外機から室内ユニットへの張り配線による電源供給時の仕様は弊社技術資料にて確認してください。

(注7) 電源設計は基本基準電流値に基づき選定しています。基準電流値とは運転範囲中の最大電流であり、供給電源容量も基準電流値に基づき選定してください。

(注8) 最大配管総延長は、液側またはガス側の片道配管実長の合計長さです。

(注9) 定格騒音 (音響/パワーレベル) の値は、JIS B 8616:2015に基づいた値です。( ) 内は暖房運転時の値です。

(注10) APF表示は、JIS B8616:2006とJRA4048:2006,2009の統一条件に基づいています。

(注11) 運転音 (音圧レベル) の値は、無響室で正面1m、高さ1.5mの位置で測定した値 (Aスケール) です。( ) 内は暖房運転時の値です。実際に据え付けると、周囲の騒音や反響などにより表示値より大きくなる場合があります。

(注12) 右表の冷房・暖房性能および電気特性は、JIS B 8616:2015により規定された項目です。天井カセット4方向吹出しタイプの室内ユニット (P112形×2台) 接続時のシステムの値です。通年エネルギー消費効率APF2015を計算する際に使用します。

定格冷房標準	22.4	7.45	定格冷房標準	3.01
定格暖房標準	25.0	7.65	定格暖房標準	3.27
最大暖房低溫	24.0	10.1	冷暖房平均	3.14
中間冷房標準	10.1	1.76		
中間暖房標準	11.3	2.13		
中間冷房中溫	10.6	1.51		
最大暖房極低溫	21.0	10.2		
通年エネルギー消費効率 APF2015 (注4)	5.5			